

経営協議会の学外委員からの意見を法人運営に反映した主な事例（平成28年度）

経営協議会の学外委員からの意見	本学の取組状況
<p>◎平成27事業年度財務諸表（案）等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務諸表には関係のない話だが、志願者数が国立大学1位であるとか、学生の海外派遣数が国立大学で3年連続1位ということは、すばらしいことなので、法人評価等においてもっとアピールした方がよい。 ・「トビタテ！留学 JAPAN」のプロジェクトでも、学生が最優秀賞を受賞しており、すばらしいことである。 <p style="text-align: right;">（平成28年5月19日 経営協議会）</p>	<p>平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書に、派遣留学生数が4年連続1位となったこと、平成28年度入学者選抜試験（学部）志願者数が国立大学1位となったこと、「トビタテ！留学 JAPAN」の成果報告会において最優秀賞を受賞したことを明記した。</p> <p>なお、入学者選抜試験（学部）志願者数については、2年連続国立大学1位になったため、平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書にも明記した。</p>
<p>◎平成29年度概算要求について</p> <p>医学系総合研究棟のPFI事業について、PFIとは民間にリスクを負わせる代わりに、民間に利益を生み出す手法であるが、契約内容に十分留意した上で実施していただきたい。</p> <p style="text-align: right;">（平成28年9月15日 経営協議会）</p>	<p>多様なPPP/PFI手法導入を優先的に検討するための指針（平成27年12月15日民間資金等活用事業推進会議決定）を踏まえ、本学の施設・環境の整備等に多様なPPP/PFI手法を導入するにあたり、優先的検討を行うための必要な手続きを定めることを目的とした「国立大学法人千葉大学PPP/PFI手法の優先的検討に関する規程」を整備し、平成29年4月より施行することを決定した。</p>

<p>◎平成27年度に係る業務の実績に関する評価の結果について</p> <p>国際教養学部の設置や国立大学志願者数1位などについては、もっと上手にアピールすれば、「特筆」される取組として取り上げられたのではないかと。</p> <p>(平成28年11月17日 経営協議会)</p>	<p>平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書に、国際教養学部の設置及び入学者選抜試験(学部)志願者数が2年連続国立大学1位となったことを記載するにあたり、よりアピールをするために、「国際教養学部の基本理念」及び「国立大学における志願者数の順位」の図を掲載した。</p>
<p>◎平成29年度計画(案)について</p> <p>平成29年4月1日に国立大学法人法が改正されて、寄附金等の自己収入の運用対象範囲が、より収益性の高い金融商品に拡大できるようになるので、中期計画83及び87については、もう少し記載内容を工夫した方がよいのではないかと。</p> <p>(平成29年3月16日 経営協議会)</p>	<p>平成29年度計画のNo.87に、「余裕金の運用については、国立大学法人法改正の趣旨を踏まえた効率的な運用に努める」ことを明記した。</p>